

(様式1) 平成19年度 事務事業評価表						
記入年月日	平成19年4月10日		記入者		連絡先	042-684-3211
平成18年度部名	教育総務部		課名	相模湖教育課		課長名 深澤和則
平成19年度部名	福祉部		課名	相模湖福祉課		課長名 井上 明
事務事業名	はたちのつどい開催費					
予算上の事務事業名	はたちのつどい開催費					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	14210		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして					
政策名	第4章 人間性豊かな子どもを育成します					
基本施策名	第2節 青少年の健全育成					
施策名	第1施策 青少年活動の促進					
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	相模原市はたちのつどい開催要項					
3 個別計画の概要	概要					
計画名						
計画年次		年度～		年度		
4 事業形態の区分	啓発・広報・イベント			5 事業開始年度	平成18年度	
6 事業概要						
(1) 事業の目的(何のために行うのか、またはもたらしたい成果)						(2) 対象(誰、何)
成人の日を記念して新たに成人になられた方を祝い励ますと共に、郷土「相模原」への関心を深める機会とする。						当該年度の新成人
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
・開催日	平成19年1月8日(成人の日)					
・会場	県立相模湖交流センター-多目的ホール					
・内容	式典(市長・議長祝辞、来賓の紹介) 記念映画の上映 記念写真撮影 アトラクション(懇親会を開催しビンゴ大会を実施)					
7 関連事業・類似事業又は他市の状況	近隣他市も平成19年1月8日(成人の日)に開催。					
8 事業費の推移	[単位:千円]					
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	0	0	235	235	235	
一般財源	0	0	235	235	235	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	0	0	0	0	0	
人件費の合計	0	0	98	98	98	
事業コスト合計	0	0	333	333	333	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	はたちのつどい			対象名称 と単位	式典出席者数	
年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	0	0	235	0	0	
対象数	0	0	142	137	137	
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	#DIV/0!	1,655	0	0	
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	0.00	#DIV/0!	

10 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	アトラクション参加者数		指標式と指標の説明	アトラクション参加者数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	105.0		
目標	0.0	0.0	142.0	137.0	137.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	73.9		
11 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	式典出席率		指標式と指標の説明	式典出席者数 / 対象者数	
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	0.0	0.0	78.2		
目標	0.0	0.0	80.0	80.0	80.0
目標達成度（%）	#DIV/0!	#DIV/0!	97.8		
12 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
13 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	〔 〕：良好な状態を維持する事業				
	〔 〕：概ね良好な状況である事業				
	〔 〕：見直しを行う必要がある事業				
	〔 〕：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		社会情勢等に応じた「はたちのつどい」となるよう、常に見直しを進める。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
14 成果向上及び効率性を高めるための方策			15 課題として認識されたこと		
合併後、初めての「はたちのつどい」であり、会場は別々の場所において開催されたが、統一感を持たせるために実施した記念映画は、新成人が出演したこともあり好評であった。今後もより多くの参加者を得るため、新成人の実行委員方式で当事者のニーズに即した企画運営で執行する。			20年以降の津久井地域における「はたちのつどい」の開催方法等について検討する必要がある。特に開催会場について、地域の特性や参加者の交通の便等に配慮した上で検討していく必要あり。		
16 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		成果を検証し、効果的な事業の実施を検討する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			